

令和5年度

預入手荷物用X線検査装置仕様書

令和5年7月

富山空港ターミナルビル株式会社

## 1.概要

本仕様書は、富山空港ターミナルビル株式会社が購入する預入手荷物用X線検査装置に適用するものであり、当該機器に関する製作、設置、試運転、保安検査員への教育訓練等に係る仕様を示すものである。

## 2.調達物品

預入手荷物用X線検査装置 1台  
付属設備一式

## 3.設置場所

富山空港国際線旅客ターミナルビル1階チェックインロビー

## 4.納入期限

契約締結日から令和6年3月29日まで  
(機器設置、旧機器1台の撤去、取り扱い及び保守に関する教育訓練を含む)

## 5.機器 型式・仕様・性能

### (1) 性能要件

- Rapiscan 社製X線検査装置「628DV」、SmithDetection 社製X線検査装置「HI-SCAN 100100T-2is」若しくは同等以上の性能を有する機器であること。
- (2) 預入手荷物用として、欧州民間航空会議 (ECAC) または米国運輸保安局 (TSA)の認証を受けた機器であること。
- (3) 日本国内空港に納入実績がある機器であること。
- (4) 定期便が就航する米国の空港における使用実績があること。

## 6.付属設備等

付属設備は以下のものを含むものとする。

- ① 前後フリーローラー (各1m程度) 各1台
- ② 操作盤
- ③ 液晶モニター2台
- ④ モニターテーブル、チェア 1式
- ⑤ 前後トンネルカバー 1式
- ⑥ フィルム安全表示板
- ⑦ その他標準付属品

## 7.教育訓練

- (1) 運用者が本機器を運用・保守を行う上で 必要な知識および操作方法等の教育訓練を行うこと。
- (2) 日本語表記のマニュアル等を用いること。

## 8.保守体制

- (1) 保証期間は、業務履行完了後1年間以上とする。ただし、運用者の重過失が原因である故障については、有償修理とする。
- (2) 保証期間終了後は、機器所有者と請負者の協議により別途保守契約を締結する。
- (3) 定期点検をメーカーが推奨する回数（年1回以上）実施すること。
- (4) 緊急連絡先を提示すること。

## 9.その他

本仕様書に明記されていない事項については、機器所有者および請負者にて協議を行い、その協議結果に従うこと。

以上